

樹林整備モデル林

○渦が森地区 樹林整備事業モデル林の紹介

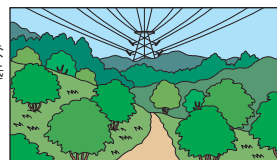
樹林整備の状況を紹介するために、約40分の周回コースを設置しました。案内図に従い散策してみてください。樹林整備された箇所がご覧いただけます。



資料-1

①低木種による樹林整備

このエリアは送電線下のため高くなる木は植えられません。このため、低木種を植樹しています。



②ヒノキ植林地の樹林整備

スギやヒノキの植林地は密植されているため、間伐せずに放置すると林内が暗くなり、林床には草木が育ちません。このエリアはヒノキを伐採し、コナラやアベマキなどの落葉広葉樹を植樹しています。



③砂防えん堤

解説板の奥の木立の中に砂防えん堤があります。砂防えん堤は土砂災害防止のための施設で、土石流などの災害から私たちを守っています。



④ニセアカシア林の樹林整備

ニセアカシアは根が浅いため倒れやすく危険です。このため、ニセアカシアを伐採し、コナラやアベマキなどの根の深い落葉広葉樹を植樹しています。



⑤樹林整備後の維持・管理

せっかく植樹をしても放置しておくとなぜかおおい茂り、植樹した樹木を枯らしてしまいます。植樹後は目標樹林を目指すため、下刈りなどの維持・管理を行っています。



資料-2



○モデル林の入り口です。



○誘導標識です。
順路に従い散策して下さい。



○案内標識です。
入り口入ってすぐのところ
に設置されています。
案内図に従い散策して下さい。

資料-3



○整備状況の一部です。
ヒノキを伐採して苗木の植栽
をしています。

資料-4

渦が森地区へ行くには？

渦が森地区周辺には駐車場がありません。渦が森地区へ来られる際には、公共の交通機関をご利用下さい。

神戸市営バス

- ・ 阪神御影駅、JR住吉駅からは38系統
- ・ JR甲南山手駅、JR本山駅からは31系統

渦森台行きバスに乗りし、終点渦森台下車。北へ徒歩3分で左手側に入ります。



案内板

メモ欄